

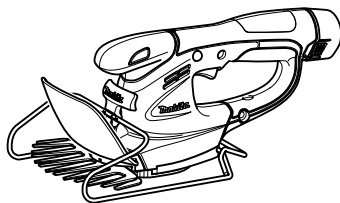
Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

160mm 充電式芝生バリカン

モデル MUM164D



260mm 充電式ミニ生垣バリカン

モデル MUH260D



このたびは**充電式芝生バリカン / 充電式ミニ生垣バリカン**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ 主要機能	-3
・ 安全上のご注意	-5
・ 充電式芝生バリカン安全上のご注意	-9
・ 充電式生垣バリカン安全上のご注意	-11
・ 各部の名称および標準付属品	-13
・ 別販売品のご紹介	-15
・ 共通機能について	-16
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	-16
・ バッテリーについて	-16
・ バッテリーの充電方法	-16
・ バッテリーを長持ちさせるには	-17
・ バッテリーの回収について	-17
・ お知らせランプについて	-18
・ スイッチの操作	-18
・ 使い方	-19
・ ●MUM164D（充電式芝生バリカン）の場合	-19
・ ブレードカバーの取り付け・取りはずし方	-19
・ 刈り込み高さ調整	-19
・ ベースフレームの取り付け・取りはずし方	-20
・ 刈り込み方法	-21
・ 芝生の刈り込み	-21
・ 庭木の刈り込み	-22
・ ●MUH260D（充電式ミニ生垣バリカン）の場合	-23
・ チップレシーバの取り付け・取りはずし方	-23
・ 刈り込み方法	-24
・ トピアリーについて	-25
・ シャープブレードの交換方法	-26
・ ①取りはずし方	-27
・ ①-1) 芝生バリカン用シャープブレードの取りはずし方	-27
・ ①-2) 生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方	-28
・ ②取り付け方	-29
・ ②-1) 芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方	-29
・ ②-2) 生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方	-31
・ 別販売品の使い方	-34
・ 芝生バリカンからミニ生垣バリカンへの変更	-34
・ 芝生バリカン用シャープブレードの取りはずし方	-35
・ 生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方	-36
・ 保管	-38
・ ミニ生垣バリカンから芝生バリカンへの変更	-39
・ 生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方	-40
・ 芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方	-41
・ 保管	-43
・ 保守・点検について	-44
・ 本機のお手入れ	-44
・ シャープブレードのお手入れ	-44
・ 保管	-45
・ 修理の際は	-45
・ 全国に拡がるアフターサービス網	-48

主要機能

モデル 主要機能	MUM164D	MUH260D
電動機	直流マグネットモータ	
バッテリー	リチウムイオンバッテリー	
	バッテリー BL1013 (容量 1.3Ah)	
電圧	直流 10.8V	
ストローク数	1250min ⁻¹ (回 / 分)	
刈り込み幅	160mm	260mm
最大切断径	—	Φ 10mm (樹木の種類により変わる場合があります)
使用時間※	約 30 分	約 30 分
本機寸法	長さ 290mm × 幅 160mm × 高さ 130mm	長さ 515mm × 幅 120mm × 高さ 130mm
質量 (バッテリー含む)	1.1kg	1.2kg

急速充電器	DC10WA
入力電圧	単相交流 100V
入力周波数	50-60Hz
入力容量	45VA
出力電圧	直流 7.2V-10.8V
出力電流	直流 2.4A-1.6A

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ※ バッテリーの充電状態や草木の状態、刃物の切れ味などの作業条件により異なります。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA008-3

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよく読みください。

1. マキタ専用の指定のバッテリー以外を使わないでください。
 - ・ 改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。工具本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
2. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。
5. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
6. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ バッテリーの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
7. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ 周囲温度が10℃未満、または周囲温度が40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。
8. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。

⚠ 警告

9. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 充電工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
10. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
11. 防音用保護具を着用してください。
 - ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。
12. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）
13. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、バッテリーを本機から抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物（刈刃）、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
14. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スwitchに指を掛けて運ばないでください。
 - ・ バッテリーをさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
15. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書、および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。
16. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
17. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
18. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
19. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
20. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニール等の上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を差し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
21. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
22. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちがった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 子供を近付けないでください。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近付けないでください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・ バッテリーを、周囲温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の中車内等）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
4. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。
 - ・ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - ・ 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物（刈刃）類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
 - ・ コードを熱、油、薬品、角のある所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。

⚠ 注意

9. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物が付着している場合は除去してください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
10. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
11. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
 - ・ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしであることを確認してください。
12. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
13. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。
14. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ スイッチで始動、および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。
15. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。
 - ・ 本体、充電器、バッテリーを分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本体が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
16. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電式芝生バリカン安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式芝生バリカンとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB193-3

⚠ 警告

1. 草木や枝を手で持って切断したり、刈刃に手や顔を近づけないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
2. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
3. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
4. 誤って落したり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
5. 本機は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
 - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に体への負担にご注意ください。

⚠ 注意

1. 作業を中止したときや使用後は、シャープブレードにブレードカバーをつけてください。
 - ・ シャープブレードが露出したまま放置すると、思わぬけがの原因になります。
2. 殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
 - ・ 破損や亀裂が生じるおそれがあります。
3. 刈り込みをする前に、芝生内の異物（小石など）を取り除いてください。
 - ・ 飛び散る石や破片などでけがの恐れがあります。

注

- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
1.25mm ²	20m
2.0mm ²	30m

充電式生垣バリカン安全上のご注意

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式生垣バリカンとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB194-3

⚠ 警告

1. 使用中は、本機を両手で確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
2. 生垣バリカンを雨中や湿気の多いところで使用したり、放置しないでください。
 - ・ 感電のおそれがあります。
3. 使用前にシャープブレードにひび割れ、歪み、異常摩耗など傷が無いことを確かめてください。
 - ・ これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
4. 使用する前にならず周囲に人がいないことを確認してください。
 - ・ 事故のおそれがあります。
5. 使用中は、シャープブレードに手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
6. 太い枝や針金などがはさまって刃が動かなくなったり、からみついたりしたときには、必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてから取り除いてください。
 - ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと事故の原因になります。
7. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、シャープブレードや本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
9. 本機は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
 - ・ 力仕事に不慣れな、例えば高齢の方は、特に体への負担にご注意ください。

⚠ 注意

1. 使用しないときは、シャープブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに保管してください。
・ けがの原因になります。
2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
・ 本機などを落としたときなど、事故の原因になります。
3. 殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
・ 破損や亀裂が生じるおそれがあります。
4. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
・ けがの原因になります。
5. 取り付けネジの点検
本機を正しく、安全にお使いいただくためにも、使用前に点検して、ゆるんでいたら締め直してください。

注

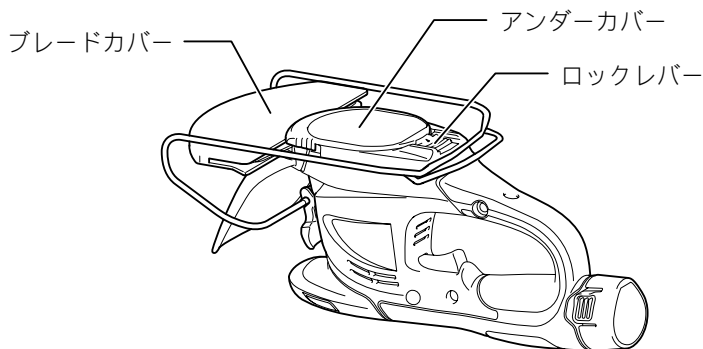
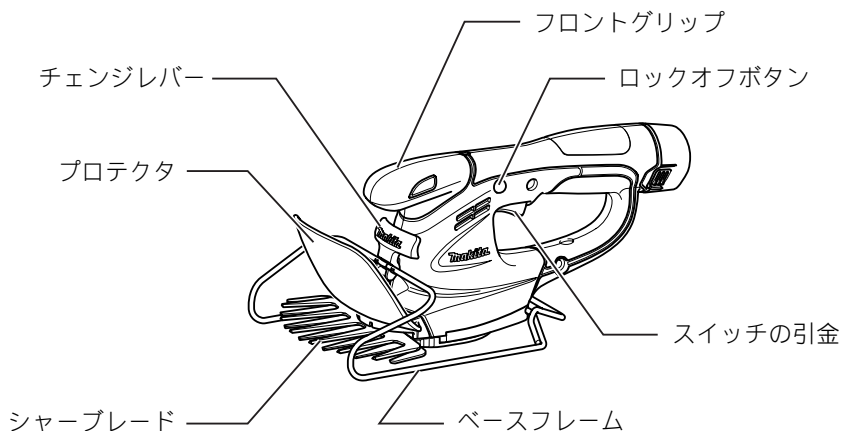
- ・ 芝生や雑草などを刈り込まないでください。刈刃に芝生や雑草がかみ込むことがあります。
- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの長さの目安
1.25mm ²	20m
2.0mm ²	30m

各部の名称および標準付属品

MUM164D（充電式芝生バリカン）

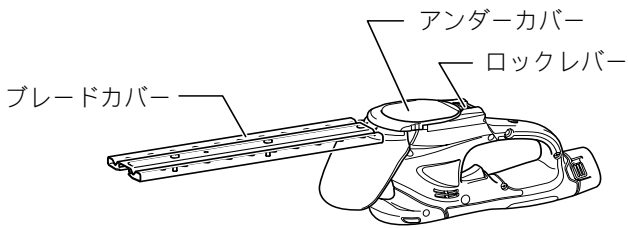
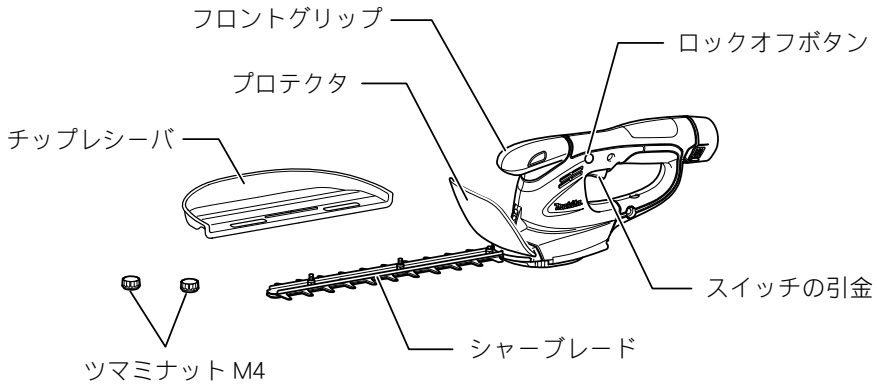


製品の組み合わせ及び標準付属品

標準付属品 \ モデル	MUM164DZ	MUM164DW
バッテリー	×	○ バッテリー BL1013 (1.3Ah)
充電器 (充電時間)	×	○ DC10WA (約 50 分)
ベースフレーム	○	○
ブレードカバー	○	○

各部の名称および標準付属品

MUH260D（充電式ミニ生垣バリカン）



製品の組み合わせ及び標準付属品

標準付属品 / モデル	MUH260DZ	MUH260DW
バッテリー	×	○ バッテリー BL1013 (1.3Ah)
充電器 (充電時間)	×	○ DC10WA (約 50 分)
ブレードカバー	○	○
チップレシーバ	○	○
ツマミナット M4	○ (2 個)	○ (2 個)

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 260mm シャープブレード
部品番号：A-51138
- ・ 生垣用 2 ウェイチェンジセット（ブレードカバー、保管ケース）
部品番号：A-51144
用途：芝生バリカン MUM164D をお使いで、ミニ生垣バリカンとしても活用したい場合、本品と 260mm シャープブレード（部品番号：A-51138）をお買い求めいただくことでミニ生垣バリカンとして使用することができます。
（P34「芝生バリカンからミニ生垣バリカンへの変更」参照）
- ・ 芝生バリカンブレード 160mm
部品番号：A-51100
- ・ 芝生用 2 ウェイチェンジセット
（ブレードカバー、保管ケース、ベースフレーム）
部品番号：A-51122
用途：ミニ生垣バリカン MUH260D をお使いで、芝生バリカンとしても活用したい場合、本品と芝生バリカンブレード 160mm（部品番号：A-51100）をお買い求めいただくことで芝生バリカンとして使用することができます。
（P39「ミニ生垣バリカンから芝生バリカンへの変更」参照）
- ・ ロングハンドルアタッチメント（芝生バリカン専用）
部品番号：A-51166
用途：芝生バリカンに本品を取り付けることにより、立ったままの姿勢で刈り込み作業ができます。

⚠ 注意

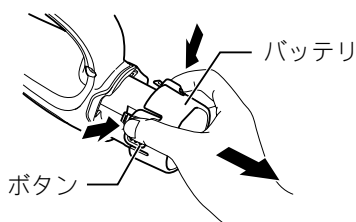
ロングハンドルアタッチメントは芝生バリカン専用です。生垣バリカンを取り付けて作業しないでください。

- ・ チップレシーバ
部品番号：A-51172
用途：ミニ生垣バリカンに本品を取り付けて作業することにより、刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。
（P23「チップレシーバの取り付け・取りはずし方」参照）
- ・ バッテリー BL1013
- ・ 充電器 DC10WA

共通機能について

バッテリーの取り付け・取りはずし方

- ・ バッテリーを取りはずすときは、両側のボタンを中心方向に押しながら、引き抜くと取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは奥まで確実に挿入してください。

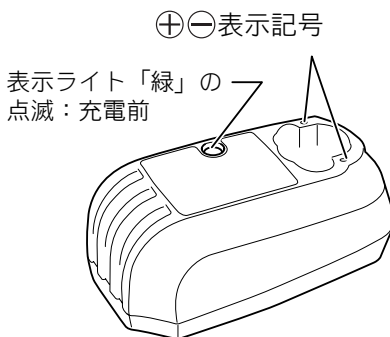


バッテリーについて

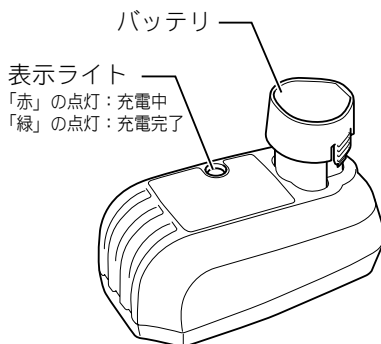
- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。(スイッチを操作すると本機は動くおそれがありますので注意してください。) ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

バッテリーの充電方法

- ・ 充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでください。表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
- ・ バッテリーを充電器に挿入してください。挿入は⊕⊖を合わせて充電器の挿入ガイドにそって充電器の底にあたるまで入れてください。



- ・ バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します。
- ・ 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わります。
- ・ バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



注

- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときはバッテリーの温度が下がると充電を開始します。
- ・ 充電前に冷やすことをおすすめします。
- ・ 充電開始後、表示ライトが「赤」、「緑」の交互点滅を繰り返した場合や、バッテリーを挿入しても「緑」点滅になる場合はバッテリーの寿命またはゴミ詰まりで充電できません。
- ・ 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方をお買い上げの販売店または当社営業所にお持ちください。

×充電器の電源プラグを 100V の電源コンセントに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。

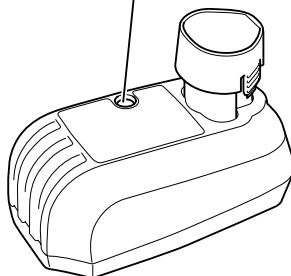
×バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。

×充電開始後、充電表示ライトが「赤」に点灯した後、90 分以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらない。)

表示ライト

「赤」の点滅：
バッテリーの温度が下がると充電を開始します。

「赤」「緑」の交互点滅：
バッテリーの寿命またはゴミ詰まりで、充電できません。



バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は 10℃～40℃の範囲で行なってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、冷やしてから充電してください。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
- ・ お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

共通機能について

お知らせランプについて

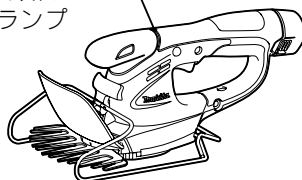
⚠ 警告

シャープレードに異物がかみ込んだときはスイッチを切り、本機よりバッテリーを取りはずした後、異物を取り除いてください。

- ・ 不意な動作によるけがの原因になります。

本機を運転すると、赤ランプの点灯、点滅によりバッテリーの残容量を確認できます。また、作業中の過負荷によりシャープレードが止まってしまった場合も赤ランプが点灯します。

お知らせ
ランプ



お知らせランプの状態と対応

お知らせランプ	状態	対応
赤点滅	バッテリー残容量少	早めにバッテリーを充電してください
赤点灯※ 1	バッテリー残容量低下によりモータ停止	バッテリーを充電してください
赤点灯※ 1	過負荷によりモータ停止	スイッチを OFF にしてください

※ 1 お知らせランプ赤点灯のタイミングは、周囲の温度やバッテリーの状態によって変化します。

スイッチの操作

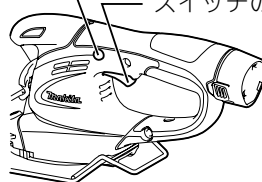
⚠ 警告

本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと急に動き出し、事故の原因になります。

- ・ スイッチはロックオフボタンを押した状態で引金を引くと入り、離すと切れます。ロックオフボタンは、左右、どちらの方向からでも押すことができます。
- ・ スイッチの引金を離すと自動的にロックオフボタンが戻り、スイッチが入らない状態になります。

ロックオフボタン
スイッチの引金



使い方

● MUM164D（充電式芝生バリカン）の場合

ブレードカバーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ブレードカバーの取り付け・取りはずしの際は、必ずバッテリーを抜いてください。

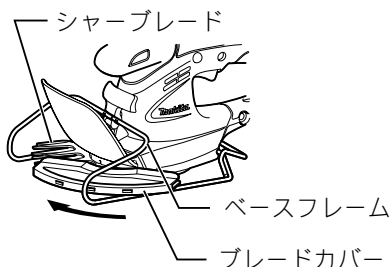
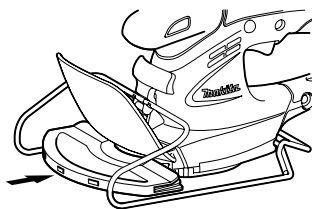
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

⚠ 注意

ブレードカバーの取り付け・取りはずしの際は、シャープブレードに触れないようにしてください。

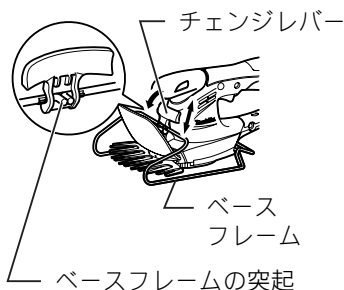
- ・ けがの原因になります。

- ・ ベースフレームが付いた状態での取り付け方は、図のように本機の横からブレードカバーをシャープブレードが完全にかくれるまでスライドさせた後、軽く本機側へ押し込んでください。
- ・ 取りはずし方は、取り付け方の逆の要領で行ってください。



刈り込み高さ調整

- ・ チェンジレバーの固定位置により、刈り込み高さを3段階（10、15、25mm）に調整できます。
- ・ ベースフレームのチェンジレバーを倒しながら、本機に沿って上下に動かし、ベースフレームの突起部が固定穴にはまる位置でチェンジレバーをもどしてください。



使い方

ベースフレームの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ベースフレームの取り付け・取りはずしの際は、必ずバッテリーを抜いてください。

- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

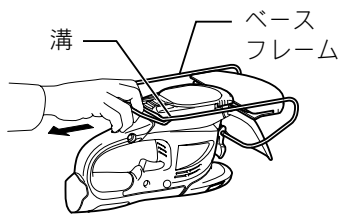
⚠ 注意

ベースフレームの取り付け・取りはずしの際は、ブレードカバーを取り付けた状態で行ってください。また本機とベースフレームの間で指をはさまれないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

取りはずし方

- ・ 刈り込み高さを25mmの位置に合わせ、本機を裏返してベースフレームの下端を引っ張り、溝からはずしてください。



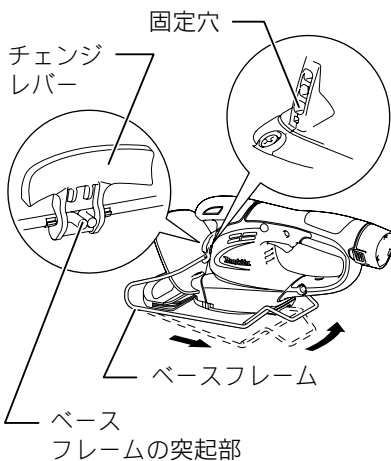
取り付け方

⚠ 注意

ベースフレームを溝にはめた後にチェンジレバーを無理に取り付けしないでください。

- ・ 本機の損傷やけがの原因になります。

- ・ チェンジレバー近辺のベースフレームの突起部を固定穴（刈り込み高さ25mm の位置）に差し込んだ状態で、ベースフレームの下側を引っ張りながら溝にはめてください。



使い方

刈り込み方法

⚠ 警告

シャープブレードの前方に手を出さないでください。

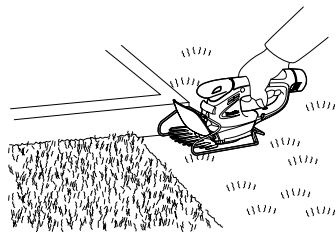
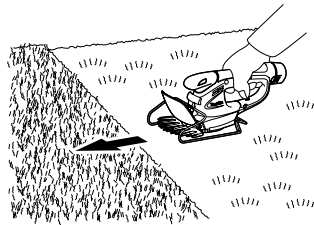
- ・ けがの恐れがあります。

⚠ 注意

炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をされる場合には暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

芝生の刈り込み

- ・ 刈り込み高さを調整後、スイッチを入れ、本機を芝生の上に置き、すべらせるようにして前進させてください。
- ・ ベースフレームの高さを調整することにより刈り込み高さを変えることができます。
- ・ 縁石や塀、立ち木の周囲の刈り込みをするときはベースフレームを縁石等に沿わせて刈り込んでください。



使い方

庭木の刈り込み

- ・ 植木や植込みの新芽や葉の刈り込みをする時は、ベースフレームを本機から取りはずし、少しずつ刈り込んでください。
- ・ 太い枝はあらかじめせん定バサミなどで刈り込み高さまで切っておいてください。



注

- ・ モータがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。モータ焼けの原因になります。
- ・ 太い枝は切断しないでください。モータが停止し、故障の原因になります。
- ・ シャープブレードに土が付くと切れ味が悪くなります。シャープブレードが地面に触れないようにしてご使用ください。
- ・ 濡れた芝生・植木などの刈り込みはしないでください。故障の原因になります。

使い方

● MUH260D（充電式ミニ生垣バリカン）の場合

チップレシーバの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

チップレシーバの取り付け・取りはずしの際は、必ずバッテリーを抜いてください。

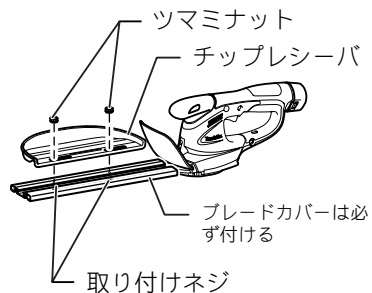
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

⚠ 注意

チップレシーバの取り付け・取りはずしの際は、シャープブレードに触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

- ・ チップレシーバは刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。本機の左右どちらでも取り付けることができます。
- ・ 取り付けは、チップレシーバの取り付け穴をシャープブレードの取り付けネジ2本に合わせ、ツマミナットで締め付けて固定します。
- ・ 取りはずし方は、ツマミナット（2個）をゆるめて、チップレシーバを取りはずします。



使い方

刈り込み方法

⚠ 警告

金属製のフェンスなど硬いものをかみ込むと、刃が損傷したり本機が故障しますから十分注意してください。また、シャープレードを地面に接触させないでください。

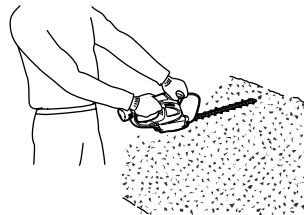
- ・ 本機に反発力が生じ、けがの原因になります。

- ・ 太さ $\phi 10\text{mm}$ 以上の太い枝は、あらかじめハサミで刈り込み高さまで切っておいてください。

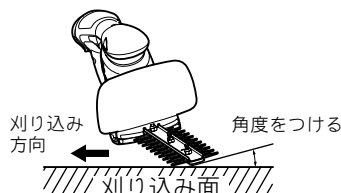
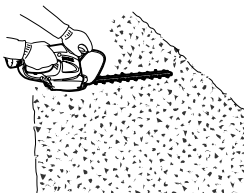


注

- ・ 枯れた樹木など硬いものを切ると本機が損傷する原因になります。
- ・ 芝生や雑草などを刈り込まないでください。刈刃に芝生や雑草がかみ込むことがあります。
- ・ 本機は、両手でしっかり保持し体の前方で使用してください。

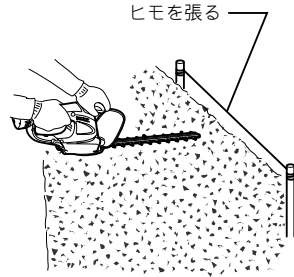


- ・ 刃は刈り込む方向に傾け、落ちていてゆっくりと 1m を 3 ～ 4 秒くらいかけ刈るのが基本です。

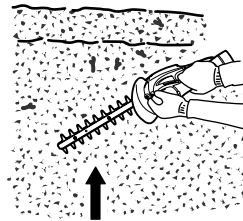


使い方

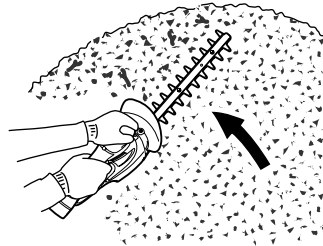
- ・ 生垣の上端をそろえるには、ヒモを張ってそれを目安に刈るときれいに仕上がります。



- ・ 生垣の側面をそろえる場合は、下から上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



- ・ ツゲやツツジの玉造りをする場合は、根元の方から玉の頂上に向かって刈り込むときれいに仕上がります。



トピアリーについて

- ・ トピアリーとは常緑樹を刈り込んで好きな形に作り上げたものです。
(例)



- ・ トピアリーを作る前に先端芽を剪定すると、枝葉の密度が高くなり、よりきれいなトピアリーを作ることができます。

シャープブレードの交換方法

⚠ 警告

シャープブレードの交換の際は必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

⚠ 注意

シャープブレード取り替えの際には必ず手袋及びブレードカバーをつけ、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

注

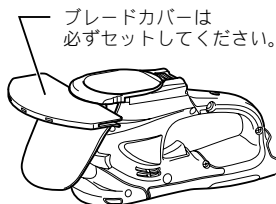
- ・ ギヤやクランクに付いているグリスは拭き取らないでください。故障の原因になります。

シャープレードの交換方法

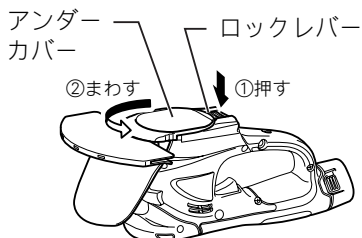
①取りはずし方

①ー 1) 芝生バリカン用シャープレードの取りはずし方

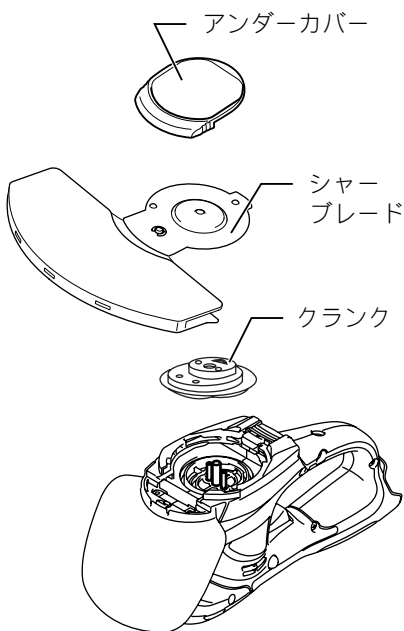
- ・ ベースフレームを取りはずしてから本機を裏返します。(ベースフレームの取りはずし方はP20 参照)



- ・ ロックレバーを押しながら (①)、アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。(②)



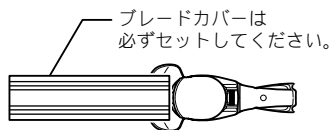
- ・ アンダーカバー、シャープレード、クランクの順に取りはずします。



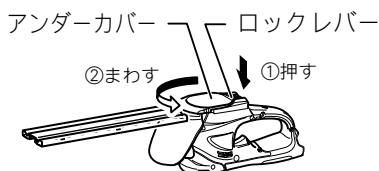
シャープブレードの交換方法

①ー 2) 生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方

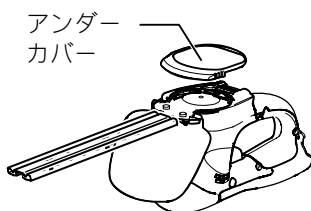
- ・ 本機を裏返します。



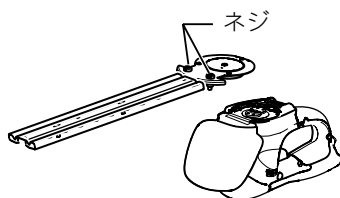
- ・ ロックレバーを押しながら ①、アンダーカバーの  印とロックレバーの△印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②



- ・ アンダーカバーを取りはずします。

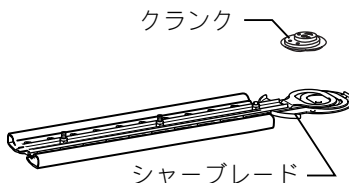


- ・ ネジ (2箇所) を 100 円玉等の硬貨でゆるめ、シャープブレードをはずします。



注

- ・ ネジはシャープブレードからはずさないでください。ゆるめた状態でシャープブレードを取りはずすことができます。
- ・ シャープブレードからクランクをはずします。



注

- ・ クランクは本機に残っている場合があります。

シャープブレードの交換方法

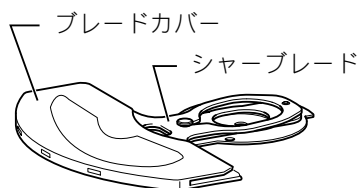
②取り付け方

②ー 1) 芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方

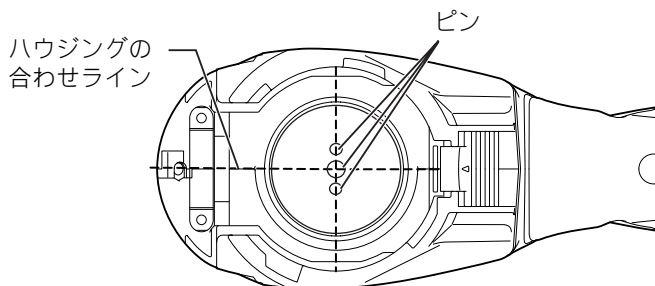
- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープブレードを準備します。



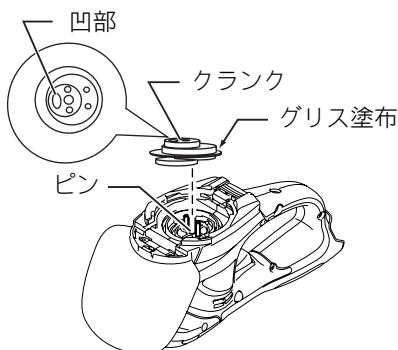
- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。



- ・ ハウジングの合わせラインに対して直角になるように、3本のピンを揃えます。

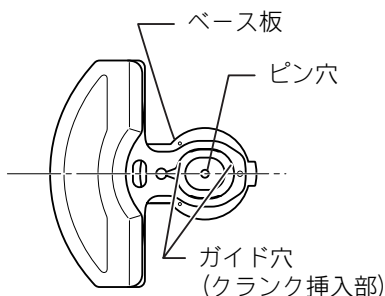


- ・ **ピンにクランクの凹部を上にしてはめます。**このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。

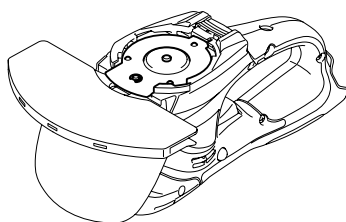


シャープブレードの交換方法

- ・ シャープブレードは上下2つのガイド穴（クランク挿入部）の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



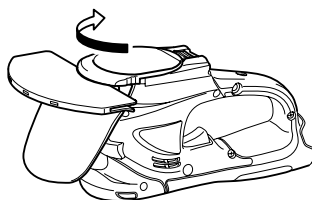
- ・ シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板まで確実に納まっていることを確認してください。



- ・ アンダーカバーの㊦印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。

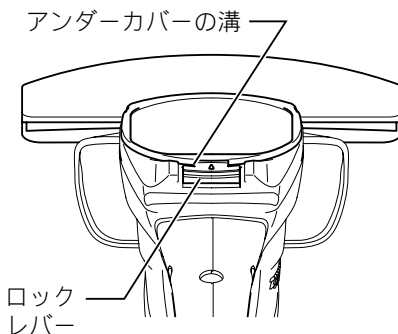


- ・ アンダーカバーを押し付けながら㊦印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。



シャープブレードの交換方法

- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。
- ・ ベースフレームを取り付けます。
- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。



注

- ・ シャープブレードが正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクの組み合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

②- 2) 生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方

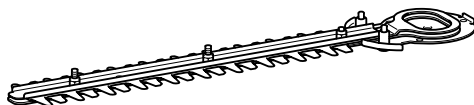
- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープブレードを準備します。



クランク



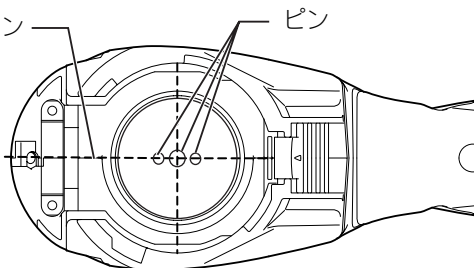
アンダーカバー



シャープブレード

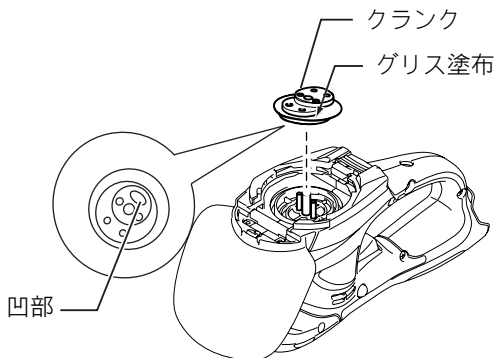
- ・ ハウジングの合わせラインに対して平行になるように、3本のピンを揃えます。

ハウジングの合わせライン

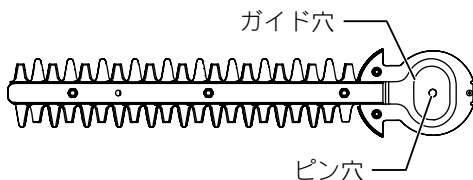


シャープブレードの交換方法

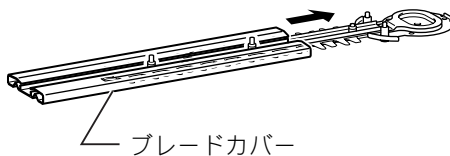
- ・ ピンにクランクの凹部のある方を下にしてはめます。このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。



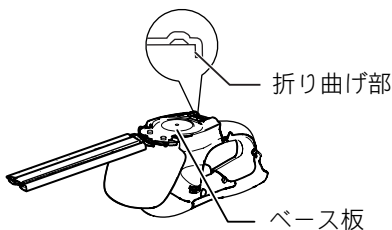
- ・ シャープブレードは上下 2 つのガイド穴（クランク挿入部）の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。

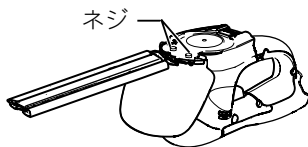


- ・ シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板の折り曲げ部分を本機の溝にはめ、ベース板が確実におさまっていることを確認してください。



シャープブレードの交換方法

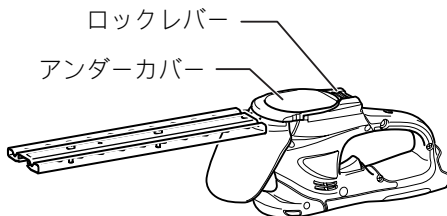
- ・ ネジ（2箇所）をしっかりと締めます。
100円玉等の硬貨で締め付けることができます。



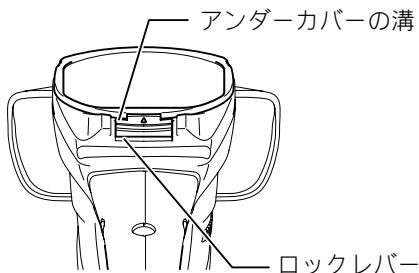
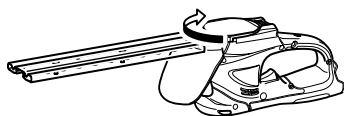
注

- ・ ネジが簡単にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。

アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。



- ・ アンダーカバーを押し付けながら印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。
- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。



⚠ 注意

アンダーカバーが取り付けしていない状態で作業しないでください。

- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

注

- ・ シャープブレードが正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

別販売品の使い方

芝生バリカンからミニ生垣バリカンへの変更

- ・ 芝生バリカン MUM164D は、別販売品の 260mm シャープブレードと生垣用 2 ウェイチェンジセットをお買い求めいただくことでミニ生垣バリカンとして使用することができます。
- ・ 260mmシャープブレードと生垣用2ウェイチェンジセット(ブレードカバー、保管ケース)を用意します。

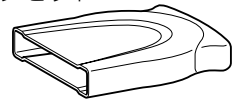
260mm シャープブレード



生垣用 2 ウェイチェンジセット

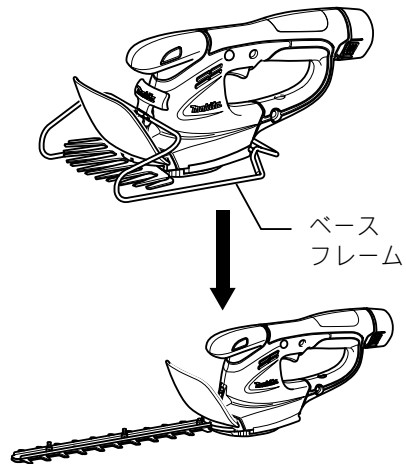


ブレードカバー



保管ケース

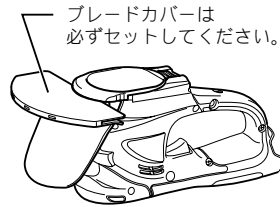
- ・ 芝生バリカン MUM164D のベースフレームを取りはずしてから、芝生バリカン用シャープブレードを生垣バリカン用 260mm シャープブレードに付け替えます。



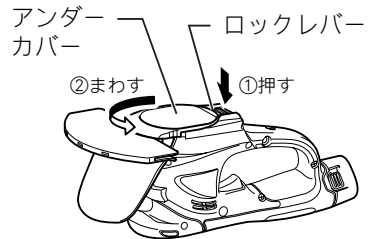
別販売品の使い方

芝生バリカン用シャープブレードの取りはずし方

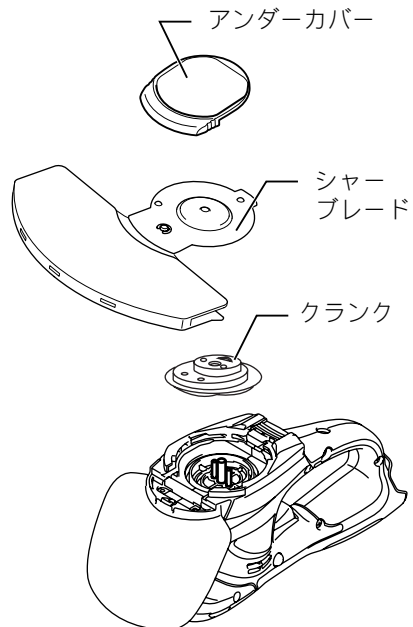
- ベースフレームを取りはずしてから本機を裏返します。(ベースフレームの取りはずし方はP20 参照)



- ロックレバーを押しながら ①、アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②



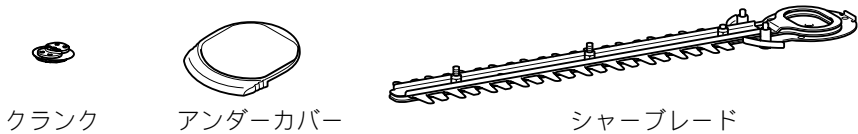
- アンダーカバー、シャープブレード、クランクの順に取りはずします。



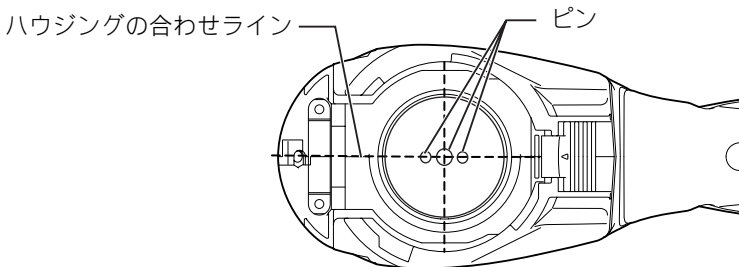
別販売品の使い方

生垣バリカン用シャープブレードの取り付け方

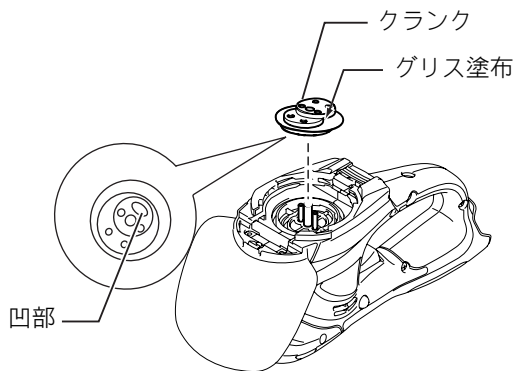
- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープブレードを準備します。



- ・ ハウジングの合わせラインに対して平行になるように、3本のピンを揃えます。

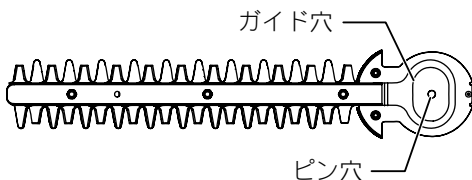


- ・ **ピンにクランクの凹部のある方を下にしてはめます。**このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。

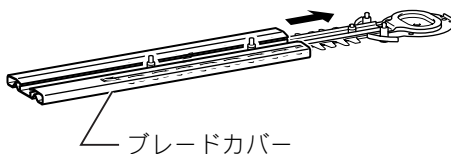


別販売品の使い方

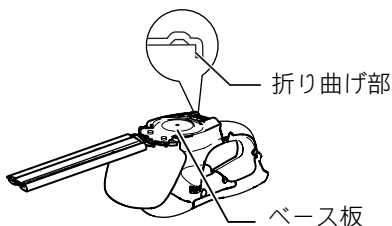
- ・ シャープブレードは上下 2 つのガイド穴（クランク挿入部）の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



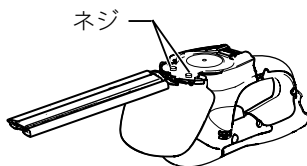
- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。



- ・ シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板の折り曲げ部分を本機の溝にはめ、ベース板が確実におさまっていることを確認してください。



- ・ ネジ（2箇所）をしっかりと締めます。100 円玉等の硬貨で締め付けることができます。

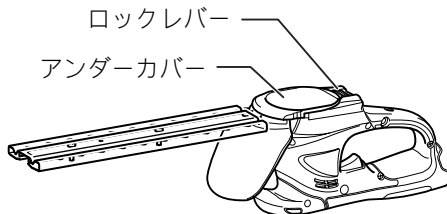


注

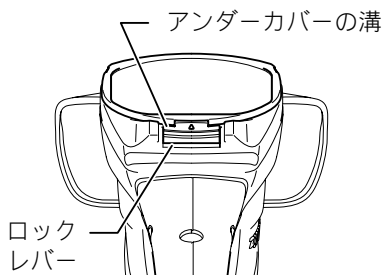
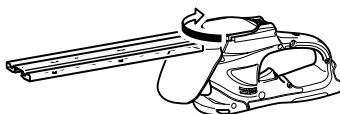
- ・ ネジが簡単にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。

別販売品の使い方

アンダーカバーの印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。



- ・ アンダーカバーを押し付けながら印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。
- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。



⚠ 注意

アンダーカバーが取り付けしていない状態で作業しないでください。

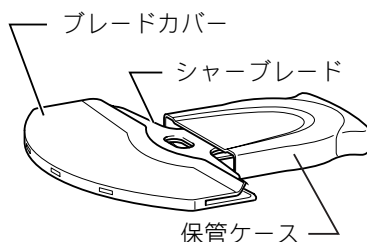
- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

注

- ・ シャープブレードが正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクの組み合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

保管

- ・ 取りはずした芝生バリカン用シャープブレードは保管ケースを取り付け保管してください。



別販売品の使い方

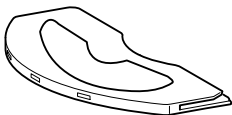
ミニ生垣バリカンから芝生バリカンへの変更

- ・ ミニ生垣バリカン MUH260D は、芝生バリカンブレード 160mm と芝生用 2 ウェイチェンジセットをお買い求めいただくことで芝生バリカンとして使用することができます。
- ・ 芝生バリカンブレード 160mm と芝生用 2 ウェイチェンジセット（ブレードカバー、保管ケース、ベースフレーム）を用意します。

芝生バリカン
ブレード 160mm



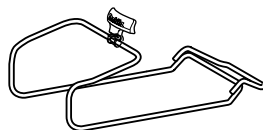
芝生用 2 ウェイチェンジセット



ブレードカバー

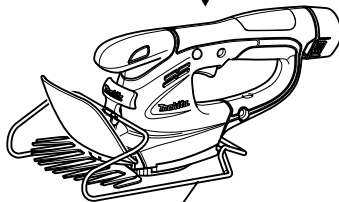
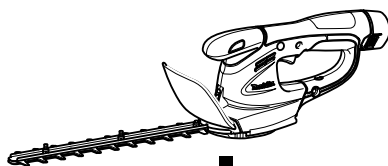


保管ケース



ベースフレーム

- ・ 生垣バリカン用シャープブレードを芝生バリカンブレード 160mm に付け替えます。

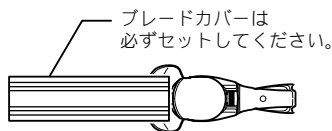


ベースフレーム

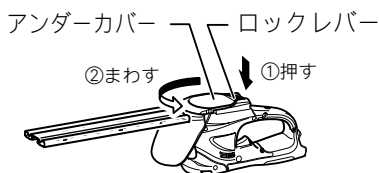
別販売品の使い方

生垣バリカン用シャープブレードの取りはずし方

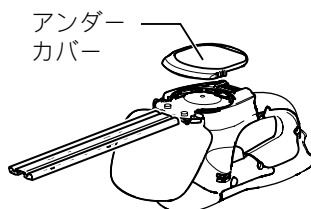
- ・ 本機を裏返します。



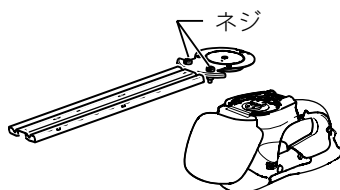
- ・ ロックレバーを押しながら ①、アンダーカバーの 印とロックレバーの△印の位置が合うまでアンダーカバーを反時計回りにまわします。②



- ・ アンダーカバーを取りはずします。

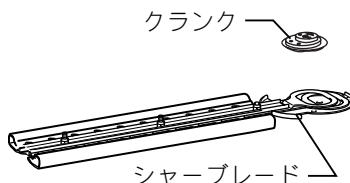


- ・ ネジ (2箇所) を 100 円玉等の硬貨でゆるめ、シャープブレードをはずします。



注

- ・ ネジはシャープブレードからはずさないでください。ゆるめた状態でシャープブレードを取りはずすことができます。
- ・ シャープブレードからクランクをはずします。



注

- ・ クランクは本機に残っている場合があります。

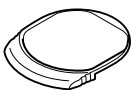
別販売品の使い方

芝生バリカン用シャープブレードの取り付け方

- ・ クランクとアンダーカバー、新品のシャープブレードを準備します。



クランク

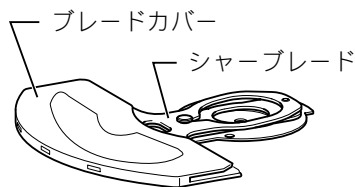


アンダーカバー

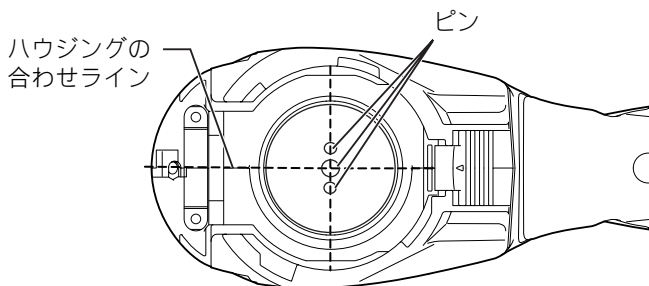


シャープブレード

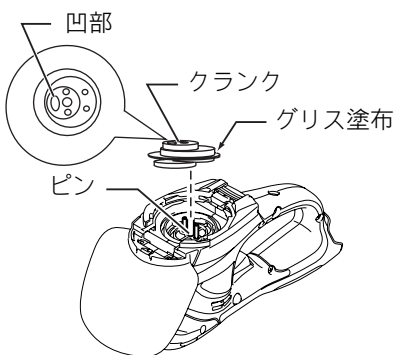
- ・ 取り替え作業中にシャープブレードが持ち易いように、ブレードカバーを新しいシャープブレードに付け替えます。



- ・ ハウジングの合わせラインに対して直角になるように、3本のピンを揃えます。

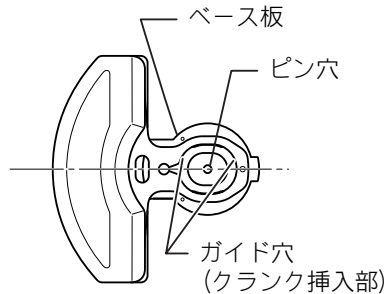


- ・ **ピンにクランクの凹部を上にしてはめます。**このとき、別販売品のシャープブレードに付属しているグリスをクランク外周に少量塗布してください。

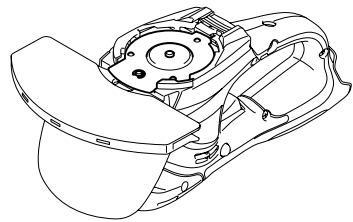


別販売品の使い方

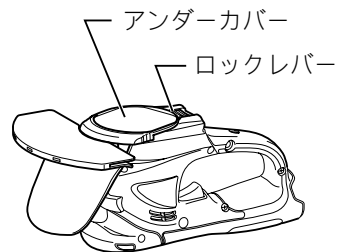
- ・ シャープブレードは上下2つのガイド穴（クランク挿入部）の中心にベース板のピン穴がくるようにシャープブレードを動かして合わせます。



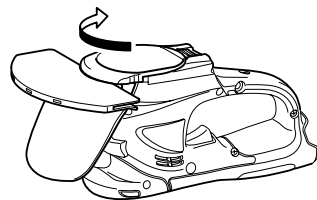
- ・ シャープブレードを裏返し、本機のピンとシャープブレードのピン穴を合わせて取り付けます。ベース板まで確実に納まっていることを確認してください。



- ・ アンダーカバーの㊦印とロックレバーの△印の位置を合わせてアンダーカバーをかぶせます。

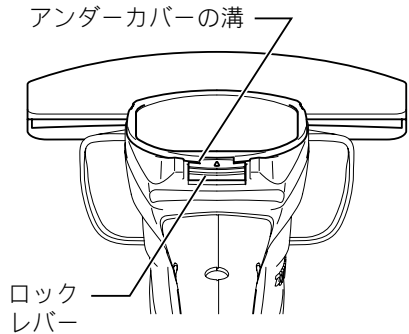


- ・ アンダーカバーを押し付けながら㊦印とロックレバーの△印が合うまで（ロックが確実にかかるまで）アンダーカバーを時計回りにまわします。



別販売品の使い方

- ・ このとき、アンダーカバーの溝にロックレバーがはまっていることを確認してください。
- ・ ベースフレームを取り付けます。
(P20「ベースフレームの取り付け・取りはずし方」を参照)
- ・ ブレードカバーを取りはずした後、スイッチを入れて動作確認をします。

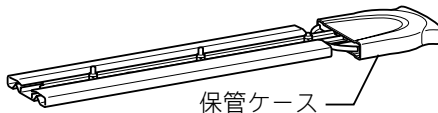


注

シャープブレードが正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

保管

- ・ 取りはずした生垣バリカン用シャープブレードは保管ケースを取り付け保管してください。



⚠ 注意

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本機のお手入れ

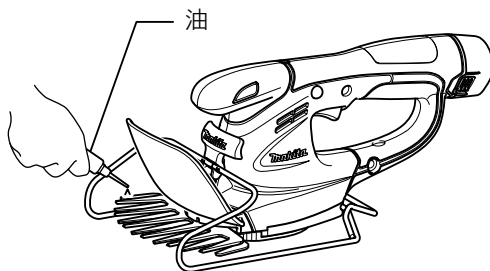
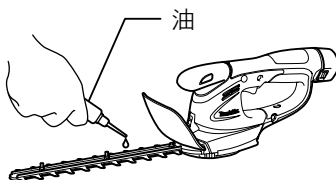
- ・ 乾いた布や石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

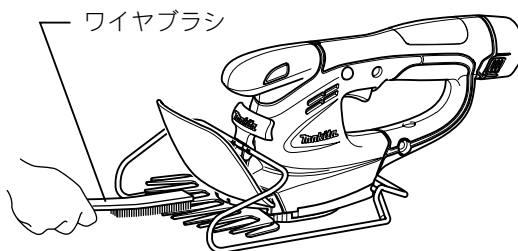
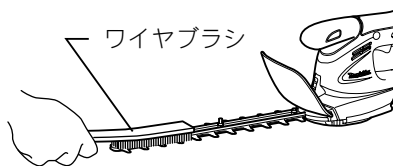
シャープブレードのお手入れ

- ・ 作業前と作業中の 1 時間に 1 回程度はシャープブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。



保守・点検について

- 作業後は、ワイヤブラシで刃の両面の汚れを落とし、布で拭きとってから機械油などの粘度の低い油やスプレー式の潤滑油を十分に差してください。

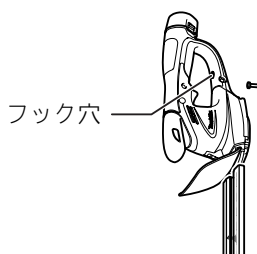


注

- ブレードは水洗いしないでください。サビや故障の原因になります。

保管

- 本機の底面にあるフック穴を壁面のくぎやネジにひっかければ便利です。
- シャープブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに大切に保管してください。
- 雨や水のかからない場所で保管してください。



修理の際は

- 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6746) 7220
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6746) 7220
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	奈良営業所	(0742) (61) 6484
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	橿原営業所	(0744) (22) 2061
帯広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	和歌山営業所	(073) (471) 4585
北見営業所	(0157) (26) 9011	立川営業所	(042) (542) 1201	田辺営業所	(0739) (25) 1027
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	沖縄営業所	(098) (874) 1222
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	兵庫支店	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	三木営業所	(0794) (82) 7411
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	神戸営業所	(078) (672) 6121
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001	姫路営業所	(079) (281) 0204
水沢営業所	(0197) (22) 5101	静岡支店	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島営業所	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	沼津営業所	(055) (923) 7811	福山営業所	(084) (923) 0960
福島営業所	(0243) (22) 1204	浜松営業所	(053) (464) 3016	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	甲府営業所	(055) (276) 7212	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	金沢営業所	(076) (249) 5701	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	七尾営業所	(0767) (52) 3533	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	富山営業所	(076) (451) 6260	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	高岡営業所	(0766) (21) 3177	高松支店	(087) (867) 6411
宇都宮支店	(028) (634) 5295	福井営業所	(0776) (25) 1911	高松営業所	(087) (867) 6411
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	岐阜営業所	(058) (274) 1315	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	多治見営業所	(0572) (22) 4921	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	松本営業所	(0263) (85) 4751	高知営業所	(088) (884) 7811
埼玉支店	(048) (777) 4801	長野営業所	(026) (225) 1022	福岡支店	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡営業所	(092) (411) 9201
川越営業所	(049) (222) 2512	飯田営業所	(0265) (24) 1636	北九州営業所	(093) (551) 3481
熊谷営業所	(048) (521) 4647	名古屋支店	(052) (419) 0561	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
越谷営業所	(048) (976) 6155	名古屋営業所	(052) (419) 0561	久留米営業所	(0942) (43) 2441
前橋営業所	(027) (232) 5575	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
高崎営業所	(027) (365) 3688	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
向毛営業所	(0276) (46) 7661	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
千葉支店	(043) (231) 5521	一宮営業所	(0586) (75) 5382	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	熊本営業所	(096) (389) 4300
市川営業所	(047) (328) 1554	津営業所	(059) (232) 2446	八代営業所	(0965) (43) 1000
成田営業所	(0476) (73) 8101	四日市営業所	(059) (351) 0727	大分営業所	(097) (567) 3320
木更津営業所	(0438) (23) 2908	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
柏営業所	(04) (7175) 0411	京都支店	(075) (621) 1135	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
		京都営業所	(075) (621) 1135	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
		福知山営業所	(0773) (23) 7733		
		大津営業所	(077) (545) 5594	関東物流センター	(048) (771) 3451
		彦根営業所	(0749) (22) 6184	関西物流センター	(0725) (46) 6715

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

882481B8